GWの「いとしま」の伝統行事

神社での神楽や、二見ヶ浦の大注連縄掛祭

この時期の糸島市内の伝統行事は、市内の各神社で奉納される神楽舞。また、大潮の時期に合わせて行われる二見ヶ浦の注連縄の掛け替えなどがあり、多くの人たちで賑わいます。

県の無形民俗文化財に指定されている高祖神楽

H 高祖神楽

日時 4月26日(月) 13時から

場所 高祖神社(高祖)

高祖神楽は、毎年、4月26日の午後と10月25日の夜の2回、高祖神社の神楽殿で奉納される伝統行事で、県の無形民俗文化財にも指定されています。

この神楽は、500年以上前、当時の高祖城主だった原田種親が、京都守護の任に当たり、京で習得した能神楽を郷土に伝えたものとされています。

神楽は、高祖地区の神楽師などで組織する高祖神楽保存会によって伝承され、後継者の育成なども行われています。

神楽には面を着けずに神楽歌を唱えながら静かに舞う舞神楽と、面を着けた神楽師が神話の物語を展開する面神楽の2種類があります。

力強い神楽舞や翁と鬼の問答神楽など、五穀豊穣や子どもの成長を祈る神楽舞など、全部で11番の神楽が奉納され、市内外から多くの人が見物に訪れます。

I 福井神楽

日時 5月9日(日) 12時から

場所 福井白山神社(二丈福井)

福井神楽は5月と9月、大晦日の年3回奉納される神楽です。その起源はよく分かりませんが、神楽で使う道具が古い形態をとどめているため、少なくとも江戸時代まではさかのぼるものと思われます。

神楽は一時衰退しましたが、明治20年ごろ地元有志によって再興されたといわれています。

五穀豊穣や家内安全、無病息災などを祈願して奉納されます。祝詞を唱え、儀式が終わると舞が始まります。

披露される神楽は、23番。力強い舞やこっけいな動作で踊る舞のほか、天下太平を願う舞など、他の芸能や別系統の神楽の要素を多く取り込んでいます。

多くの氏子や見物客が押しかけ、昔懐かしい「村祭り」の情景を感じることができます。

「村祭り」を感じさせる福井神楽

そのほかの神楽

毎年この時期、五穀豊穣と家内安全を願って神楽が奉納されます。

J 井田原神楽

日時 4月29日(木・祝)

場所 井田原神社(志摩井田原)

K 吉田神楽

日時 4月29日(木・祝)

場所 吉田神社(志摩吉田)

L 夫婦岩大注連縄掛祭

日時 4月29日(木祝)14時(潮の引き状況による)

場所 桜井二見ヶ浦(志摩桜井)

日本の渚・夕日百選に選ばれている桜井二見ヶ浦。高さ11・8mの男岩と11・2mの女岩に掛けられた大注連縄の掛け替えが、毎年この時期の大潮の日に行われます。

桜井二見ヶ浦は、北崎花崗閃緑岩で構成され、江戸時代には「涼岩」とも呼ばれていました。

二つの岩は、古くから竜宮の入り口とも伝えられ、玄界灘が見せるさまざまな表情の中で、長く人々に愛される風景となってきました。

注連縄は、桜井神社の氏子たちが五穀豊穣と無病息災などの願いを書いた紙を綯い込んだもので、長さ30m、太さ90cm、重さが約1tもあります。

注連縄の掛け替えは、およそ60人の氏子たちが法被姿で行います。大潮で潮が引き、浅くなった海を150m沖合の夫婦岩まで注連縄を担いで運び上げ、2つの岩の間を結び、掛け替えます。

1年に1度しか見られないイベントに、関係者はもちろん、多くの見物客が訪れます。

勇壮な夫婦岩への注連縄の掛け替え。潮の引き具合を見計らって、氏子たちが注連縄を担いで海を渡る

その他「いとしま」の見どころ

白糸の滝「ヤマメ釣り祭り」などのイベント

ゴールデンウイークの期間中、市内の観光地でも、さまざまなイベントが計画されています。

釣って楽しい、食べておいしい人気のヤマメ釣り

M 白糸の滝・ヤマメ釣り祭り

期間 4月29日(木・祝)から5月5日(水・祝)、9時から17時まで

場所 白糸の滝ふれあいの里(白糸)

毎年、この時期の人気イベントとして定着してきた、白糸の滝の「ヤマメ釣り祭り」。新緑の滝の近くで、小さな子どもたちも自然を楽しめるということもあり、多くの家族連れが訪れます。

料金は1人2000円。ヤマメは4尾まで釣り上げることができ、釣れなかった場合でも3尾のヤマメがもらえます。また、釣り上げたヤマメはその場で塩焼きにして(1尾100円)食べることもできます。

県指定名勝にも選ばれている白糸の滝。玄界灘を一望できる展望台と、自然を散策できる遊歩道など大自然が満喫できる一日となります。

会場では、郷土料理「そうめんちり」や地元糸島の伊都物語を使用したソフトクリーム、また、四季の茶屋の「ヤマメ定食」なども味わうことができ、釣り以外にも楽しむことができます。

お立ち寄りは農産物直売所

市内各直売所でもいろんなイベントを企画

ゴールデンウイークの期間中、市内にある、農産物などの直売所も、楽しい場所です。

福ふくの里(二丈吉井)や志摩の四季(志摩津和崎)、伊都国街道トラヤミートセンター(末永)、伊都安蔵里(川付)など、市内の直売所では、この期間中にさまざまなイベントを企画。

お帰りには、お近くの地産地消応援団の直売所などで糸島の食材を求めるのも楽しみです。

問い合わせ

糸島市観光協会 ●本所(志摩支所)……☎(327)4048
●前原支所……☎(322)2098
●二丈支所……☎(326)6334
糸島市 商工観光課(観光に関すること)……☎(332)2079
農業振興課(農業に関すること)……☎(332)2087

そのほか、糸島市観光協会のGW情報

N 地引網体験in二丈

この時期、水イカやアジなど魚の種類も豊富。獲れた魚を、直接手でつかめ、刺し身や塩焼きにして食べられます。

日時 5月2日(日)10時30分
場所 深江観光ホテル海の家(二丈深江)
定員 100人(参加費が必要です)
問い合わせ 糸島市観光協会二丈支所 ☎(326)6334

O 七福街道まつり

国道202号吉井交差点から、143号(藤川・二丈線)に点在するお店などが協賛し、イベントを開催します。

日時 4月25日(日)9時から16時まで
場所 二丈吉井周辺
問い合わせ 筑前の湯 まむし温泉 ☎(329)3003

P 浮岳幸花樹園つつじまつり

樹齢400年の本キリシマを始め、約5,000本のつつじが開花。ウグイスの声を聞きながら、庭内を散策できます。(入園料が必要)

期間 4月16日(金)から月末(花が終わる)ごろまで
場所 浮岳幸花樹園
※開園時間は、9時から16時まで(天候により変更されます)。
問い合わせ 浮岳幸花樹園 ☎(325)0111

Q 花だより・石楠花

玄界灘を一望できる大パノラマの中に、石楠花が咲き、草スキーや川遊びも楽しめます。

期間 4月下旬から5月中旬まで
場所 樋の口ハイランド
問い合わせ 森林組合 ☎(325)3258